糸島市立前原中学校

学 枝 だより

令和7年3月24日(月) 第13号 校長 大谷俊浩

- (E) 1年生 213名 2年生 242名 3年生 234名 合 計 689名



学校教育目標

『郷土を愛し、心豊かで心身ともに逞しく、自ら学び高めあうことができる生徒の育成』

◇自ら学ぶ生徒 ◇自ら人と関わる生徒 ◇自ら何事もやり抜く生徒





春の気配が感じられるようになりましたが、先週は寒の戻りがあり、急に冬に舞い戻ったような日々でした。週末からやっと気温が高くなり、桜のつぼみも一気に色づいてきました。今月末にかけて、あちらこちらで開花が進むことでしょう。年に一度、美しい桜が見られ心が和む時期ではありますが、卒業や人事異動などで「別れ」の寂しさを感じる季節でもあります。

さて、令和6年度の教育活動も本日までとなりました。この1年間、生徒たちの成長をみることができるとともに、たくさんの感動を共有することができました。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございました。来年度も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

新たな世界への旅立ち ~第78回卒業証書授与式~

3月7日(金)に、糸島市副市長 馬場貢様、糸島市教育委員会 宗聖子様、本校PTA会長 浦田貴志様をはじめ、学校運営協議会会長、区長会長の皆様、コミュニティセンター長の皆様のご臨席を賜り、第78回卒業証書授与式を無事に挙行することができました。今年も会場の座席が足りないくらい多くの保護者に参加いただき、式を盛大に行うことができました。

在校生を代表しての送辞では、新生徒会長の成吉一太さんが、お世話になった先輩との想い出や贈る言葉を述べました。その後、卒業生代表として、前生徒会長の大和桜子さんが、本校での想い出やお世話になった人たちへの感謝の気持ちを涙ながらに語ってくれました。本校では、昭和22年の開校以来、今年で2万6千331人の卒業生を数えることになります。本校を巣立つ234名の卒業生の幸せと活躍を期待するところです。











【成吉新会長の送辞】※一部抜粋

先輩方は、学校生活のあらゆる面で私たちの手本となる頼もしい存在でした。先輩方は、これからそれぞれの夢に向かって歩んでいかれると思います。つらいことや悲しいこと、苦しいことがあったときに、仲間と励まし合い支え合ったこと、そのような仲間たちと過ごしたかけがえのない時間を思い出してください。私たち後輩をここまで成長させてくれたのは先輩方であるということを忘れず、自信をもって前進してください。たくさんの思い出をありがとうございました。頼りにしていた先輩方が卒業されると思うと心細く感じます。しかし、これからは、私たちが先輩方に負けないような良き手本となるよう頑張っていきたいと思います。先輩方からのバトンをしっかりと受け取り、繋いでいくことをお約束します。

【大和前会長の答辞】※一部抜粋

3年前、少し大きく感じる制服に身を包み、中学校生活への期待と不安で胸を高鳴らせながら入学式を迎えたのが、つい先日のように感じます。着慣れてしまったこの制服も着ることがないと思うと、少し寂しく感じます。昨年4月に最高学年となり、すべての行事や取組に「最後の」がつく寂しさを感じると同時に、それら全てに全力を注ごうという決意を固めました。1年間、「For You」達成のための活動の中で、自分の個性の花を輝かせること、相手のどんな小さな花にも手を差し伸べることができるようになりました。在校生の皆さん、この1年間、皆さんと一緒に創り上げた思い出はどれも宝物です。私たちの後ろについてきてくれてありがとうございました。これからの前原中を創り上げていくのは誰でもない皆さん自身です。私たちが咲き誇らせた個性の花々をどうか枯らさず、大切に水をあげながら育てていってください。大好きな前原中が皆さんにとっても大切な居場所になると信じてこのバトンを皆さんに繋ぎます。今後、大きな壁にぶつかったとしても、この前原中で得た多くの学びや思い出、誇りを人生の糧として力強く前へ進み続けます。

食べることは生きること ~第2回弁当の日~

10月に行った第1回弁当の日の成果と課題をもとに、食に対する関心をさらに高め、将来の食の自立につなげることを目的として、「第2回弁当の日」を3月10日に開催しました。今回は、「前回よりもSTEP UP した弁当をつくろう!」をテーマとして、各自で弁当のテーマを設定し、完成した弁当をイメージしながら献立を立て、買い物、調理に臨みました。事前に、元西日本新聞社の佐藤弘さん(チーム食卓の向こう側)から、1・2年生全員に対して、演習を交えた講演を行っていただくことで、食の大切さにあらためて気づくとともに、自分の食生活を見直す機会となりました。また、家庭科の髙井教諭が昼休みを活用し、パンを使った調理実習を行い、レシピの紹介をしたところ、数十名の生徒が入れ代わり立ち代わり見学に来るなど、弁当の日への興味関心の高さが感じられました。当日は、糸島新聞社の取材や地域の方も見学に来ていただき、大いに盛り上がりを見せました。生徒たちは、思い思いに作ったオリジナルの弁当を仲間と見せ合いながら、楽しそうに食べる姿が見られました。年2回の取組ではありますが、生徒たちは、自分で弁当を作ることの大変さと喜びを味わうとともに、毎日家族のために食事を準備してくれる保護者への感謝の気持ちをもつことができています。生徒たちの将来の自立につながることを願っています。





















1年生 ~性教育~

3月12日に、元保育士のファウルクス章子さんと看護師の髙田智美さんを講師として迎え、2回目の性教育を行いました。6月には、「わたしのからだはわたしのもの」をテーマに、プライベートゾーンや境界線のこと、相手からもし嫌なことをされたらどうしたらよいかについて学習をしています。今回は、「自分も相手も安心して生活できるような行動を考えよう(性の被害加害の防止)」をテーマとして、再度、境界線(人との距離、もの・考え・体の境界線等)について考えるとともに、何かあった時に、はっきりと「NO・GO・

TELL (いやだ・逃げる・ 相談)」の態度をとるこ とが大切なことやSN Sと性の問題について 事例をもとに考えまし た。



地域に貢献する前中生

今年度のボランティア参加者 1,300人突破! 3月12日(水)から19日(水)まで4回目の通学路ゴミ拾い&あいさつ運動を行いました。寒の戻りで寒い中、毎回30名程の生徒(新生徒会役員と有志)が参加し、熱心にごみ拾いに汗を流しました。毎回、たくさんのごみが落ちていますが、生徒たちは地域を美しくすることの喜びと達成感を味わいました。本年度の地域貢献活動は今回をもって終

ア本テスとなりでは、1,367 大となりでがは1,367 大というでは、000 大きがでしたさができる。 大きができる。 大きができる。 たきができる。



4月の主な行事予定

- 7日(月)前期始業式、赴任式 2·3年学級写真撮影
- 8日(火)入学式準備
- 11日(金)発育測定(全学年)
- 14日(月)標準学力検査(全学年)
- 16日(水)1年心臓検診、3年全国学力·学習状況調 査①、交通安全教室(全学年)
- 17日(木)3年全国学力・学習状況調査②
- 18日(金)授業参観、PTA総会 ノー部活動デー
- 23日(水)2年内科検診、ノ一部活動デー
- 25日(金)生徒総会
- 30日(水)眼科検診(全学年)

ノー部活動デー

